

平成 22 年度 ぎふ木造塾 第 1 回

「受講者の感想」

- とても興味深い講義でした、水中乾燥法についてもっと詳しく知りたいです。
- 普段聞けない木の性質の話を受けて、大変有意義でした。
- 水中乾燥とは考えてもみなかった発想には驚きました。色々な経験をされた方の考え方を聞かせてもらい楽しかった。
- 新しい工法等、自分が知らない知識が学べる事に魅力を感じます。心の伝承も学びました。
- 水中乾燥の良さ、メリットによる本来の家作りとなっている事を感じた。また、山の原木を 200 万円にて契約することにより受注のストックがあり、経営のメリットを感じた。
- 4 寸角はさみ梁工法は凡用性が高く、色々な角度から有効な工法と思いました。木造でのラーメン工法は、やはり意匠的にも魅力的であり、自分もやってみたい工法であると思いました。
- 建設コストにふみこんだ話も聞きたい。
- 宮内先生の住宅に関する考え方に感心致しました。仕口等に関する考えも大変勉強になりました。
- 4 寸角だけで伝統工法ができるとは驚きです。大工さんもそこまで考えているなんて素晴らしいことです。固める耐震も見直さねば。
- 自然・構造・意匠・地元経済、全てがうまくかみ合っていて、本当に良い話が聞けました。
- 伝統工法の木組みをやっていますが、材に四苦八苦していました。やむを得ずドライビームを使ったりしていました。水中乾燥はとても参考になりました。自社では無理ですが地域で取り組んでいけたら良いなと考えています。
- 今回の講義での四寸挟み梁工法は、従来の木造工法を広げることができ、これからの木造住宅に活用することができればと考えます。有難うございました。
- 伝統工法で建てるということを見ると、材を太くしたり大きくしたりするという考えしか出てこないが、材を細くする考えを思いつくのはすごいことだと思った。長期住宅をうたうなら、建てる前も長期時間をかけることが理にかなっていると考えさせられる。
- とても興味深い講義でした。水中乾燥法についてもっと詳しく知りたいです。
- 2 年前に TV で観た 4 寸挟み工法の説明を受けて、とても勉強になりました。水中乾燥も本で読んで、ある程度知っていましたが、実際の状態も良く分かりました。
- 「情熱大陸」を拝見し、宮内様を知りました。四寸挟み梁工法を見て、何だこれは？というのが率直な感想でした。私も大工をやっていて、ある意味ショックでした。宮内様の話を直接聞き、模型を見て、感動と驚きの連続でした。非常に有意義な時間でした。有難うございました。
- 私はまだ新米設計士なので、難しいことまで全部理解はできませんでしたが、宮内さんの家作りに対する熱意に心を打たれました。お話を聞けば聞くほど、納得することばかりで本当に良いものを作っているのだなと感じました。まだこれから勉強することばかりですが、今日宮内さん

から学んだ “より良いものを作りつつける精神”、だけはずっと忘れないようにしていきたいです。今日は本当に素敵な講演を有難うございました。

- 建築設計という仕事は、意外と保守的なものだと思います。見た目は派手で常に流行を追うようにも見えても、中味の部分、特に構造的な部分では冒険は出来ません。そういう点で、自ら木を見て、自ら刻む大工さんの方が先進的なのかもしれないと感じました。
- 今までの伝統的工法は難しさがあつたが、この工法はやる気があれば誰もが出来そうな気がした。水中乾燥の様子を初めて見ました。琵琶湖に入れてるかと思ったけど、そうでなく苦勞されていてビックリです。乾燥の良さにも驚きましたが、その期間にも驚きです。家造りも、長い年月が必要だと改めて考えました。普通の工法だと、お客を追いかける営業と方法になりやすく、その点も解消されていて感心しました。